

調整区解消に係る人権啓発・人権教育のとりくみの推進プラン（概要）

1. 現状認識

本市では平成 16 年度からの教育問題審議会において、新たな教育理念の確立と教育課題の解決を実現するため、小学校の適正規模化にむけ校区再編を進めたが、十分な地域住民の論議が得られなかった。また、この審議に関わって生じた「平成 17 年差別事象」を背景に、審議会において「これ以上校区再編をすすめることにより、再び差別事象を起こさないでほしい」という提起がなされ、結果として、調整区を新たに設置することになった。現在、調整区は学校規模適正化の大きな壁になっているが、その解消にあたって、現状は厳しい。背景には同和地区並びに同和地区を含む校区への土地差別の現実がある。平成 18 年の「市民人権意識調査」、平成 22 年の「府民意識調査」においても、住宅の購入や賃貸に関して、同和地区を避けた回答と同和地区と同じ小学校区にある物件も避けた回答は依然として厳しい実態にあるが、本市では、これまで、これらに対する取り組みは十分であったといえない

2. 調整区設定についての基本認識

学校規模適正化の目的・原則 小学校の学校規模適正化は教育問題審議会答申が示した本市の新たな教育理念の確立と教育課題の解決を実現するためのものであり、その原則は、教育理念を尊重し、財政とのバランスがとれた適正化、将来における適正化措置を見通した方法の選択、子どもの最善の利益を優先する適正化、人権を尊重する適正化、中学校区の教育コミュニティづくりを基盤とする適正化、の 5 つである

調整区設定の原因と経過 調整区の導入は、校区再編をすすめることで、新たな差別事象が生じし、同和地区住民が被害を受けることを防ぐための結果ではあるが、その考え方は、本市における、同和地区並びに同和地区を含めた校区への土地差別の現実を前提にしたものであり、土地差別の存在を明確に示したものである。言い換えれば、調整区は、土地差別の結果、生まれたものである

「平成17年差別事象」の社会的背景 「平成17年差別事象」の背景には、同和地区に対する忌避意識に加えて、自らの財産価値に影響する地価が下がることへの不安がある。こうした現実を無視しても根本的解決にはつながらない。また、忌避される地域は同和地区だけではない。社会にある、すべての差別や人権侵害につながる意識や価値観、それに基づく社会システムが土地差別を生み出している。学校規模適正化の実現には、土地差別の解決が大前提となる。これは、あらゆる人権課題の解決のための核心をなす問題である

基本方針の趣旨・目的 基本方針の目的は、本市の教育課題の克服と教育理念の実現のための学校規模適正化を推進するための調整区の解消であり、同時に土地差別の解決をめざすものである。基本方針はその理念を示すものである。

調整区解消の行政責任について 土地差別は部落差別の基本構造に関わる重大な社会問題である。よって「部落差別が現存する限り、同和問題解決のための施策の推進に努める」とした基本姿勢において、調整区は行政の主体的責任において解消されるべきものである

3. 推進プランの位置づけと計画期間

本推進プランは「基本方針」の理念を実現するための具体的実践に直結する行動計画として策定する。計画期間は平成 24 年度から平成 28 年度の 5 年間とし、その後、大規模校・小規模校は正にむけての市内各小学校の児童数の動向を見通した上で、調整区を解消する。調整区解消にかかわって二度と土地差別を生じさせないよう、人権啓発・人権教育を、本推進プランに基づき推進する

4. 調整区解消の具体的施策

(1) 差別は許さないという社会的動向をつくる
市としての姿勢を示す
社会的動向に影響力の大きいさまざまな社会的機関における取り組みの強化
人権啓発リーダーの存在～生活現場での市民相互のルールづくり
差別撤廃・人権確立をめざす教育や啓発のあり方の見直し
土地差別解決につながる人権について普遍的に考える
プログラム～知識的側面・技能的側面の強化
総合的な研修・啓発
参加者の広がり

(2) 協働のコミュニティづくり
教育・福祉を核としたコミュニティづくり
施設や地域で取り組む、すべての事業に内外交流の視点を
(3) 調整区にかかわる学校、その学校区にかかわる
校園所の教育・保育の充実
統合や校区再編等で新たに学校がスタートする際の「モデル校」の位置づけ
協働のステージとしての校区の位置づけ
教職員配置
(4) 情報宣伝・広報・周知システム

5. 進行管理

本推進プランについては、「校区再編調整区問題対策部会・作業グループ」において、「計画」「中間総括」「総括」の年 3 回、進行管理の会議を行い、その都度、市人権政策推進本部の専門部会である「校区再編調整区問題対策部会」に報告するものとする